

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	きやらっと		公表日 2026年5月1日
------	-------	--	---------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ unnecessaryなものを片づけ本棚など空間づくりを行った。 ・ 本棚を移動したり整理整頓しながら工夫している ・ 限られたスペースの中で必要ないものは片づけたり工夫をしている ・ 制作時にはちょうどいい広さです。動く時は少し狭さを感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制作時にボール遊びはしない。 ・ 動きのある遊びと制作をする場所を分けて行動出来るように工夫する。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な人員配置に会社ルールにより利用者2名に対しスタッフ1名配置している。 ・ 時と場合によっては適切ではないと思う事がある。 ・ 人数が多いときに支援者が少ない時があるので、増やして欲しい。 ・ 人手不足を感じる。いつもバタバタしている。 ・ 適切であると思うが送迎時などは中の人数が少ない時がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎時に手薄になる時間があるが、子供の状況などで社員が送迎にです、スタッフに送迎をお願いするや、学校送迎をつなげていくなど工夫をする。また、スタッフ同士の声掛けて周りの状況がわかる様にする。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 段差等もなく、車いすで入れる大きいトイレがある。 ・ 主に制作スペースはブレイルームにてマットを式荷物置きスペース、下駄箱など設置 ・ 車いすで入れるトイレは良い。水道場が使いにくい ・ 適切にされている。できれば車いすのままが洗えたりできると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高さや車いすでの対応ができない →車いすの利用者は桶をつかって手を洗える
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日清掃をおこなっている。机やパーテーションはアルコール除菌している。 ・ アルコール除菌、掃除、空気清浄機など毎日おこなっている。 ・ シアアイノや次亜塩素酸水を噴霧（毎日営業時間後）。来所前には消毒作業やトイレ清掃など感染症対策にも取り組んでいる。 ・ 心地良いかはわからない ・ 物が多く乱雑に置かれ整理整頓手洗い所まわりが汚い 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部屋はないがパーテーションをして場所は作っている ・ 個別の空間が取れるようついたてを使用している ・ パーテーションや時には開錠した状態でトイレを使用 ・ 個別の部屋はないが必要に応じてパーテーションを利用している。 	
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼ全員の職員が参画できている ・ 月に1度の会議、スタッフの朝礼でノートに夏季参加している ・ 子どもたちの来所前のスタッフの打ち合わせそれをノートに書き参画している ・ 14時からの朝礼(毎日の)を通じて参画している ・ 会議で話をする ・ 研修や支援者会議を実施してくれているので助かっている ・ 毎月の会議でそれができているか不明 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフ会議や朝礼等で情報共有。検討し使用期間も設けておこなっている。 ・ 毎年保護者アンケートを行い、結果を見て改善点を話あっている。 ・ アンケート調査し集計して会議で検討している ・ 業務改善につなげているか不明。アンケートで保護者の意見は聞いている。 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフ会議や朝礼等で情報共有。検討し使用期間も設けておこなっている。 ・ 会議は行っている。業務改善につなげているか不明。 ・ 朝礼、会議をおこない業務改善につなげている ・ 定期的に会議をしている ・ 支援者会議以外にもよく話を聞いてくれます 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第三者による外部評価は行っていない ・ 一昨年実地指導で指導してもらい改善につながっている 	
10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年8回の研修や年2回の訓練をおこなっている ・ 外部の研修を受けたり社内でも研修をおこなっている ・ オンライン研修や社内での研修を受けている ・ オンライン研修を行っている。 		

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムを作成し保護者に配布している ・公表されている ・個人面談がおこなわれている ・面談を行い、個別支援計画書を作成している。 ・マンネリ化しないよう支援プログラムの作成。ホームページや保護者会で公表 	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントシートを使用、モニタリング面談を行い作成している。必要とあらば変更なども。 ・定期的におこなって目標等を見直している ・定期的にモニタリングをおこない個別支援計画を作っている 	
	13	放課後等デイサービス計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・原案作成後、支援者会議を行い、共有。検討し賛同を得ている。 ・会議で検討している ・半年に1度おこなわれている ・会議話し合いで検討出来ている ・職場会議、朝礼において意見交換、話し合いで検討している。 	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・個別日誌に添付されておりいつでも見られるようになっている ・共有されている。その子供に応じてサービス計画を作製している。 ・その子供に応じたサービス計画を作成している ・職員は協力しあって支援努力している 	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭庁で発行しているアセスメント。インフォーマルなアセスメント使用。 ・フォーマルなアセスメントツールは利用していないがインフォーマルなアセスメントは使用している 	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域による支援内容を考えている ・設定されている。5領域による支援内容を取り入れている 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・マンネリ化しないようにアイデアを出し合っている。 ・社員二人が行っている ・社員を中心にスタッフの意見を取り入れながらおこなっている ・意見を出し合って決めている 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・マンネリ化しないようにアイデアを出し合っている。 ・季節の制作等飽きさせない内容を考えて実行している ・制作、散歩、ミニゲーム、ダンス等取り入れている ・同じようなものにならない様に趣向を変えて取り組んでいる ・5領域に沿って多種多様くふうしている。 ・考えているとは思いが 	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動は個別、手話やダンスなど集団活動を設けている。 ・個別活動と集団活動の両方を組み合わせて支援ができています ・作成している ・集団活動に偏り過ぎているように思う 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼をおこなっている。朝礼ノートを作成している ・支援開始前に打ち合わせしている。ノートにも書いている ・出来ない時はノートに書いてくれたものを読んでいる ・朝礼、朝礼ノートに記録して活用して共有出来ている ・利用者の下校時刻等でできないこともあり、特別に伝えたい事は個別に伝えたり、朝礼ノートで共有できるようにしている。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	44	<ul style="list-style-type: none"> ・社員間でその日振り返りをおこなっている、他職員には次の日の朝礼や会議で出している ・支援終了後に打ち合わせはおこなっていないが支援開始前に朝礼をおこなっている ・当日に支援の振り返りはおこなえていませんがメモや翌日に報告している 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・個別日誌に記録を記入している ・出来るだけ記録はこまかく記入している ・毎日の日誌記入で出来ている 	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管が月1回おこなっている ・定期的に計画の見直しをおこなっている 	

	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 生活スキルの向上にむけた活動や音楽活動、公園あそびなど 複数組み合わせさせて支援をおこなっている 支援しようと努力している 	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 制作の時に画用紙等で色選びダンスでの曲選びゲーム等で工夫されている 制作活動を行う際に選択肢から選んでもらうようにしている 余暇時間など本人のやりたい事を尊重し、ルールや約束事を伝えるなど行っている。 	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 児発管が参画している 参画している 社員が参加している 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> 必要な機関と連携して支援を行っている 医療機関との連携は取れていないが、学校や相談支援事業所等必要とあらばおこなう 医療機関等ではしていませんがその他では連携し支援をおこなっている 	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 学校送迎時には必ずその日の様子を聞くようにしている 情報共有して適切に行っている 主に送迎時にその日の様子を共有。 家庭に電話連絡を入れる。送迎時に話をする 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 今年度はおこなっていないが、必要とあらば努めている 保護者の同意のもと努めている 必要に応じて情報共有するようにしている 	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 今年度はおこなっていないが、必要とあらば努めている 必要があれば提供している 保護者の同意のもと、求められたら提供している 会社がおこなっていると思う 	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 今年度はおこなっていないが、必要とあらば努めている 地域の児童発達支援センターとの連携をお図り助言をもらう時もある 必要に応じて助言をもらう時がある 地域の支援センターとの連携を図り助言、相談している 	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> つながりはあるが、他のこどもと活動する機会はない コロナ禍以降できていない 以前は長期休み中に交流を行っていた 公園遊びで交流あり順番にブランコなど使わせている 	来年度からは再開したいと思います
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> 記入なし1名 こども福祉協議会に参加している 会社社員が参加している 必要に応じて参加 以前参加していた 	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 電話対応、連絡帳で共有させていただいている 送迎時や電話連絡でしている 連絡帳や帰り送迎時に伝えられるようにしている 送迎時や連絡帳、電話等でつたえている 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3	<ul style="list-style-type: none"> 記入なし 1名（わからない） ペアレントトレーニングはおこなっていない。家族等の参加できる研修の機会や情報提供はしている 保護者会を開催している 今年度は行っていない 	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 契約時に行っている。 管理者が契約時に2時間かけて説明に当たっている。 		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 見学や契約時に行こううかがっている 面談時に保護者の意向を聞いている おこなっている 年2回の個人面談でやっている 		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 5領域の説明をおこないつつ支援計画書で同意のサインを頂いている。 同意を得ている 書類を出してしている 		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 何かあればご相談ください 保護者面談や電話でのやりとり等で助言や支援をおこなっている 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 昨年3月に保護者会開催。今年度は3月14日に保護者会開催予定 昨年度から保護者会をおこなっている 保護者会を行っている。その時に兄弟同士で交流する機会を設けている。 	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 会社全体で共有。対応策を探り保護者様に説明同意をもらい行っている。 苦情があった場合は対応している 迅速に適切に対応している 苦情があった時には話を聞き取り、適切に対応している 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 月に1度おたよりやブログ、年に1度DVD、活動報告をおこなっている ホームページを活用更新している。月1回お便りをだしている 毎月おたよりを発行しブログで活動の様子等をお知らせしている おたより発行や活動報告をしている ブログなどもおこなっている 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 職員一同留意している 配布物の確認、書類の管理にも気を付けている 細心の注意をはらっている 	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の配慮、連絡帳の内容での配慮をしている。 わかりやすい言葉で伝えるよう意識している。 常にアンテナをはって少しの異常にも気付けるように努めている 常に配慮、努力している 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	35	<ul style="list-style-type: none"> 昨年の春休みに他事業所を呼び、機織り体験や夏休みすこやかさんに行き制作活動など。 ボランティアさんを招待している。 のびやかさんとか長期休みに工作したりしている ボランティアさんにいただくことがある 	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の研修をおこなった マニュアル渡ししている。訓練を実施している 避難訓練2事業所合同で行う。年2回 職場会議で研修、訓練を実施 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に避難訓練をおこなっている 定期的に避難訓練をおこなっている。散歩の時も毎回ではないが避難場所を確認している 年に数回避難訓練を実施 真剣に取り組み、万が一に備えて訓練も行っている 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> てんかん発作等の状況を確認し、対応等も会議ではなしあっている 連絡超で予防接種は確認する事がある。服薬、てんかん発作は確認している てんかん発作があるこどもの状況を把握している。 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は食物アレルギーはいなかった 医師の指示書に基づくくア対応はされていないが、事前に親子さんから聞いておやつ等で配慮 医師の指示書に基づく対応はされていないがおやつ等では配慮している 該当者なし 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 長期休みの際に、安全計画を作成し確認している 行っている安全計画を作成している おこなわれている 	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 周知している 	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 大きな事故が起きないように活用している ヒヤリハットを作成している 作成し誰でも見られるようにしている 再発防止は会議で検討している 朝礼で話し合い検討している 記入のみ 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 研修を年1回。今年度は12月に行っている。 虐待防止研修を定期的におこなっている 研修に参加している 会議でも取り入れ詳しく話し合い出来ている 職員研修をしている 日頃、虐待防止を頭に入れ支援している 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか。	80	<ul style="list-style-type: none"> 必要とあらば個別支援計画書に載せて保護者様の同意を頂いている 保護者に了解を得た上で記載している 保護者に説明、支援計画に記入 		